

# 水源郷 わくわく通信

第16号

令和2年11月30日

鬼怒川上流ダム群水源地域  
ビジョン推進協議会の  
川俣ダム部会が開催されました。

この水源地域わくわく通信は、  
水源地域ビジョンの取り組みの  
様子を、皆様にお知らせする  
ために発行するものです。

発行：令和3年3月12日

お問い合わせ先：国土交通省 関東地方整備局 鬼怒川ダム統合管理事務所 調査課  
宇都宮市平出工業団地14-3 電話：028-661-7764

## ④ 水源地域ビジョンとは

「水源地域ビジョン」は、ダム水源地域の住民、自治体等がダム事業者・管理者と共同で策定主体となり、下流の住民・自治体や関係行政機関に参加を呼びかけながら策定する水源地域活性化のための行動計画です。

## ● 令和2年8月27日、10月15日、11月19日に環境放流見学会開催

8月から11月に五十里ダムで環境放流見学会が開催されました。参加者の方々に放流の迫力は想像以上だったと好評だったので、来年も続けていく予定です。11月19日にはインフラツーリズム推進のため、鬼怒川ダム統合管理事務所が企画協力した環境放流見学と川治ダム資料館、連携施設をめぐる日帰りツアーも同時開催されました。



川治ダム資料館



昼食はダムカレー



【日帰りツアー】

連携施設

### 【環境放流見学会】

記念品にダム手ぬぐい、ダムカードを配布。  
11月19日は、一般公募、日帰りツアー、地元関係者など、  
県内外から約90人が参加。

## ● 令和2年11月30日に川俣ダム部会を開催

鬼怒川上流ダム群水源地域ビジョン推進協議会(以下、推進協議会と呼ぶ)が昨年12月に設立されたことから、水源地域ビジョンの行動計画を本格的に推進していくことになりました。  
そこで、推進協議会の下部組織であるダム部会を下記のように開催しました。

○川俣ダムでは、今までダム空間の利活用を  
考える組織がなかったことから、川俣  
ダム部会を設立しました。

あわせて川俣湖の利用推進のために利用  
ルールを設けました。(詳細は裏面を参照)

○川俣周辺のダム空間(ダム湖やダム堤体  
など)の利活用を地域の方々と検討して  
いきます。



※鬼怒川ダム統合管理事務所ホームページはコチラ。  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/kinudamu/>

鬼怒川ダム

検索

